

一般社団法人高砂市観光交流ビューロー



2023 年度事業計画(案)

事業目的

高砂市の歴史、文化、自然、産業など様々なものを発信することにより高砂市の魅力を多方面に周知し、誘客を促進することで地域の活性化と居住促進の推進につながることを目的に事業を実施する。

また、SNS 等の活用、メディア等への発信などを積極的に実施し、少ない投資でより大きな効果が得られる事業の推進を行う。

○ 主な事業内容

1. 事務局運営事業

各種、誘客、交流、PR 事業、姫路市を中心とした地方中核都市、東播磨 3 市 2 町による広域事業並びに収益事業、誘客促進のためのリサーチや調査事業等を実施するため、担当の事務員を配置し事業の効率化を図る事業

2. シティーセールス事業

市内外の各種事業に参加すると共に、旅行会社やマスコミなどに対してイベント事業、歴史やグルメ、自然、特産品など誘客につながるすべてのものを一体的に発信する取り組みの強化を図る事業

3. 誘客促進事業

高砂市への誘客を促進する事業並びに高砂の歴史文化を継承し市外へ発信する事業を実施する団体への支援を行う事業

4. 利便性向上事業

来訪者に対して、解りやすく楽しく高砂市を感じていただくため、案内所の運営をはじめ観光ガイドの育成と運用、パンフレット、マップ等の製作、設置を行う事業

5. 結びのまち推進事業

謡曲「高砂」発祥の地として「結びのまち」をキーワードにした事業。謡曲高砂の普及啓発活動や「結び」の伝承をつないだストーリーやルート作りを進めて行く事業

6. ロケ誘致事業

映画、ドラマ、CM などの誘致活動。ロケ実施時の対応活動を行う事業

7. 物産品事業

高砂市内の企業等で製作販売された観光物産推奨品の P R 並びに、ビューロー自らが高砂染グッズ、絵葉書、ぼっくりんグッズや結び関連グッズなどを企画・製作・販売を行うことにより、収益性の向上を目指す事業

8. その他事業

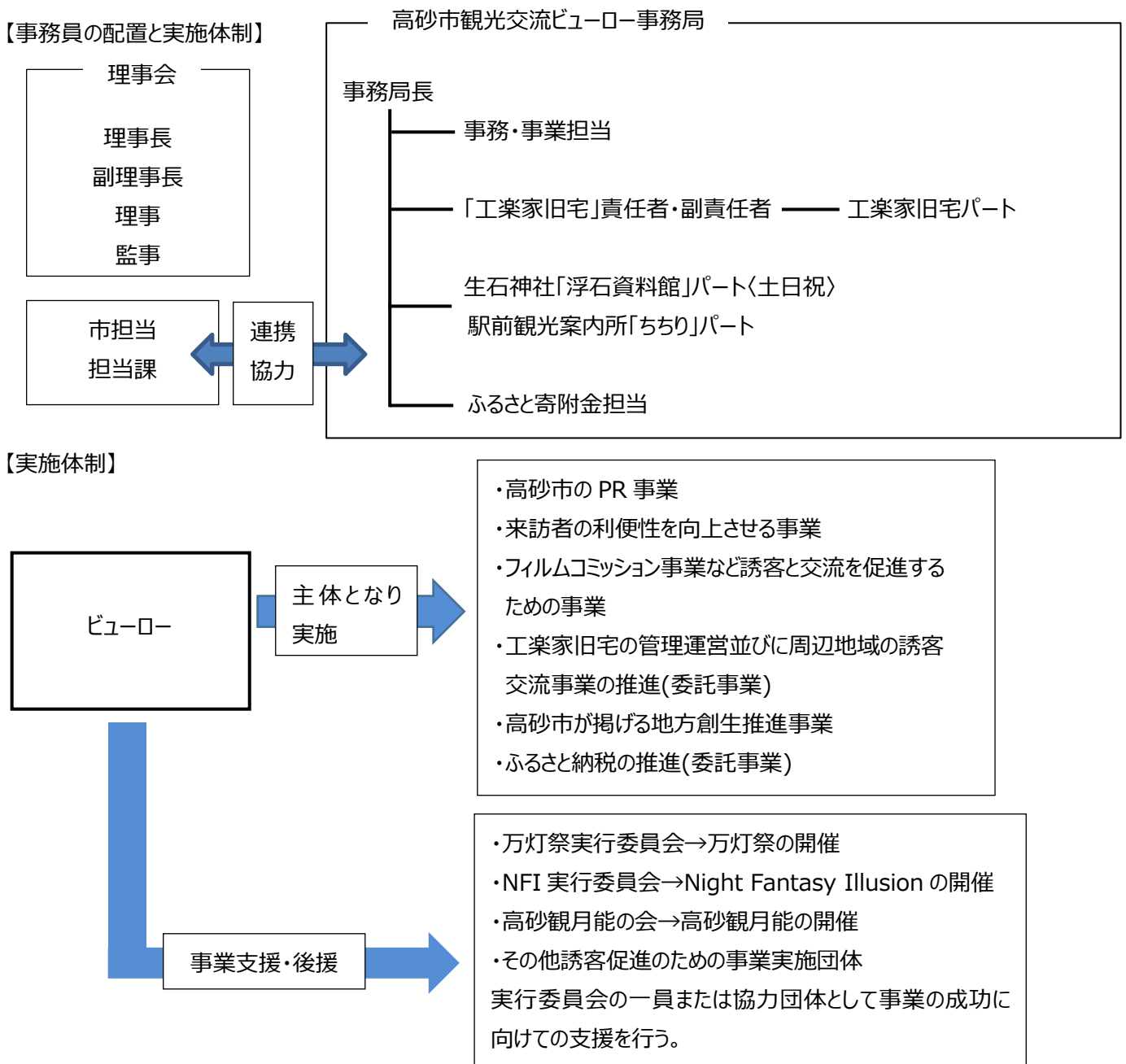
行政等が実施する街並み保存事業への協力。地域住民が郷土を知り郷土愛を育むための事業
大学生など若者が活性化事業に参画出来る環境作りを行う事業

1. 事務局運営事業 2023 年度

事務局の誘客促進に対するスキルアップを図り、PR 事業、来訪者への利便性を向上させる事業、イベントの実施・支援など会員、市民により信頼される事務局の運営を進めていきます。

2020 年 4 月 1 日より工楽家旧宅の指定管理の選定を受け、高砂市の歴史を発信する中核施設としてよりわかりやすく、兵庫県の歴史的景観形成地区で日本遺産の構成文化財にも選定されている周辺地域を含み高砂市内の歴史や文化を楽しんでもらえるよう進めていきます。

また、駅前観光案内所「ちちり」、生石神社「浮石資料館」、食彩縁「北部観光案内所」の内容の充実をはかっています。





(1) 収益事業の推進

誘客促進と会員様のメリットを両立できるような仕組みづくりを研究し、仕組みに落とし込めるようにして、観光に
来られた皆さんへの利便性を図り、各種消費促進と会員増による会費収入の増収を図っていきます。また、
結びんやちちりの売り場改装やオリジナル商品の開発により販売力の強化を図り、自主財源の確保に努めます。

(2) 調査研究、保存事業

担当の事務員を配置することにより、本市への誘客数の動向調査、他市の情報収集などの調査研究事業を実
施します。また、自主事業、支援事業、参加事業、秋祭り等の写真などによる保存事業を実施していきます。

(3) 連携事業の促進

日本三奇、日本遺産(北前船寄港地・船主集落)、姫路市、加古川市等近隣の市町並びに兵庫県と連携及
び連絡調整を図ると共に、シティーセールスとして高砂市への魅力を伝え誘客の促進を図る展開を実施していま
す。

(4) 補助金、助成金等の活用

国、県等の補助金、助成金で当団体の事業推進に活用できるもの研究を進め、エントリーを行うよう努めてまい
ます。また、会員団体が国、県等の補助金、助成金を活用する場合の協力も進めていきます。

2. シティーセールス事業

高砂市を全国の方々に知って頂くために SNS を活用した映像や動画などの配信、県内道の駅をはじめ県内外の
観光施設、「北前船船主集落、日本遺産」連携協議会各市町、他市町で開催されるイベントでのポスターや観光
パンフレットの配布など高砂市の良さを伝えるための PR 活動を実施していきます。また、市が地方創生事業として実
施する自転車を活用したツーリズム事業の実施協力を進めていきます。

(1) 観光パンフレットや MAP などの増刷と更新・ 秋祭り等啓発ポスターの製作

(2) 観光情報誌(観詰ぶっく)の発行

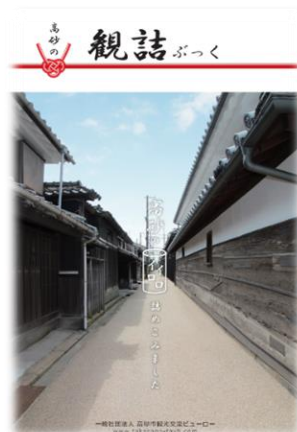
観光情報誌(観詰ぶっく)を発行し、市内の観光施設や事業開催を紹介す
ることにより、高砂市の PR と誘客の促進を行います。

(発行予定数 1 回 1,000 部発行)

* 完全改訂は、市政 70 周年事業として 2024 年春刊行

(3) パンフレット、MAP など紙媒体で発行しているもののデジタル化を促進します。

2022 年度に導入したデジタルマップを発展させ、多言語化などインバウンドにも対応できるように進めていきます。





(4) 市内外での PR・キャンペーン事業

市外各市町並びに市内で開催されるイベントや事業に参加し、開催される事業や観光地、特産品などの魅力をキャラクター(ぼっくりん)やブース出展により発信していきます。



(5) HP や SNS を使った PR 事業

HP の活用と充実を図っていきます。HP を高砂市の観光誘客交流のポータルサイトとして各種誘客促進団体などの HP や Web サイトなどとリンクし、高砂市内での実施事業等が網羅できるサイトとして運用していきます。

① HP をより見やすく便利に活用してもらうため情報の収集を行い、よりタイムリーな情報を発信することにより誘客の促進を進めていきます。

② SNS を使った PR 事業

Facebook、Twitter、Instagram などに日々の出来事や観光、誘客関連事業情報を配信することにより PR の促進を図っていきます。

③ 動画配信

現在、HP のトップページに「動画を見る」アイコンを作り、行政をはじめ市内各種団体が製作し配信を行っている各種動画をビューローの HP 内にまとめているほか、生石（石の宝殿）の魅力を伝える動画を作成し配信しています。今後も定期的に動画制作を行い、YouTube 等により配信を行い、高砂市内の魅力や行事、出来事を配信していくよう進めていきます。

(5) 高砂応援大使の活用と任命

現在任命している応援大使を活用していただく窓口として行政、民間に促すとともに、大使が出演するテレビ、ラジオ、イベント等で「高砂市」を発信してもらうよう大使に対し情報の提供を行い、大使自らがマスコミや SNS 等で配信することにより、高砂市の広報効果を高めて行きます。また、新たな応援大使の任命についても検討を進めていきます。(2017 年度 花＊花様・金村義明様・吉田裕様・ぼっくりんを任命 2023 年度まで更新)

(6) 市内での事業の集約化と配信力の強化

高砂市を PR するためビューローがプラットフォームとなり、市内で実施される多くの事業やトピックスなどの情報を集約できるネットワークの構築を進めていきます。また、集約した事業を HP や SNS を通じ発信するとともに、各マスメディアに対し配信を行っていきます。

月間の事業スケジュールを共有するための市、会議所、ビューローで開催する 3 者連絡会へ参加します。

(7) 市内での PR 活動

工楽家旧宅での事業やたかさご万灯祭、Night Fantasy Illusion、観月能など市内で実施される事業開催時に市外から来られる方に対して高砂市の PR を進めていきます。

(8) 自転車ツーリズム事業の推進・PR 活動の実施

市が地方創生事業により実施する自転車ツーリズム事業は、自転車により南北交通の利便性を図り、平坦でコンパクトな高砂市を安全で効率良くめぐり、滞在時間の延伸を図ることにより経済効果にも繋げていく事業です。

ビューローはこの自転車ツーリズム事業に協力し、作成したMAPの配布と委託事業のPRを進めていきます。

(9) 『帆神』= 工楽松右衛門の生涯 (= 物語) のドラマ化」に向けての 調査・準備を進め、関連する各種団体や物語の舞台となるエリア (神戸市・大阪市・新潟市・函館市・福山市等) との連携を図ります。

(10) デスティネーションキャンペーン

県が主体となり JR が実施するデスティネーションキャンペーン(以下 DC と表記)の本番を本年度迎えるにあたり、昨年度(2022 年度)各旅行者のとの合同商談会、現地を見てもらうファムツアー、モニターツアーなどを実施し、高砂町の町歩きツアーの磨き上げを行ってまいりました。

商談会等で築いた各旅行事業社との関係性、意見、感想を踏まえ DC 終了後も旅行事業社がツアー企画を進めてくれるよう魅力的なツアーの構築に向けて進めていきます。



(11) 関西万博についての取り組み

現在、関西万博のフィールドパビリオン(以下 FP と表記)として日本史跡石の宝殿並びに竜山周辺「1700 年前からつながるパワーストーン奇跡の浮石「石の宝殿」と竜山石を使ったワークショップ」高砂町歴史的景観形成地区「江戸初期から続く町割りと港湾施設、古民家を利用した店舗、いつまでもつなぐ歴史と結びのまち高砂」の 2 カ所が採用されており、2025 年の万博での PR 並びに FP としてインバウンドを受け入れる取り組みを進めてまいります。



万博キャラクターマク・マク



3. 誘客促進事業

高砂市内への誘客力を持つ事業、高砂市の持つ歴史や文化、景観を市内外に発信する事業に対して支援を行っています。

(1) 誘客促進支援事業（予定する支援事業）

たかさご万灯祭(誘客力と発信力を持つ事業) …… たかさご万灯祭実行委員会
 Night Fantasy Illusion (発信力を持つ事業) …… NFI 実行委員会
 高砂観月能(歴史、文化の発信) …… 高砂観月能の会
 その他事業 …… 市内各神社の秋祭りなど協賛事業

◇ ビューローが支援を行う事業に関する規定

誘客促進事業として支援の可否について決定する。

- ① 市外からの誘客を促進できる事業
- ② 高砂市の事業として市外への発信力のある事業
- ③ 高砂市内の歴史、伝統、文化を市外へ発信すると共にし高砂市が持つ歴史や文化を継承する事業
- ④ その他高砂市を PR でき、誘客力を持つことを認められる事業



たかさご万灯祭



Night Fantasy Illusion



観月能

(2) ぼっくりんを活用したおもてなし事業

高砂市のキャラクターぼっくりんの運用、管理、活用を行い来ていただいた方に喜んでいただくよう努めます。また、市内各種事業に自主参加及び貸出による参加を進めイベントや事業の効果を高めるよう進めていきます。

(3) 景観形成地区活性化事業

2018 年 5 月に「日本遺産」の構成文化財に認定された高砂町の兵庫県歴史的景観形成地区への誘客を促進するため、指定管理として委託を受けている工楽家旧宅が実施する各種事業に協力し、地区全体を巻き込んだイベント事業等を実施していきます。



日本遺産の町並みへ…ポスター



4. 利便性向上事業

高砂市へ来ていただいた方々に対して、市内をよりスムーズに楽しく解りやすく周遊してもらうため、観光ガイドの育成、活用、案内所の運営や MAP、案内看板の作成など来訪者への利便性の向上を図っています。

また、将来的にはインバウンド(多言語対応)に対応できるような取り組みも進めています。

(1) 観光案内所運営事業

高砂駅前観光案内所「ちちり」 まちの観光会館「結びん」 高砂北観光案内所(香房たかさご食彩縁内) 生石神社参集殿「浮石資料館」(土日祝のみ開館)の運営を行い、観光施設やイベント、企業、店舗などの案内並びに市内の物産品の販売などを行っています。



駅前観光案内所「ちちり」



まちの観光会館「結びん」



高砂北観光案内所
(香房たかさご食彩縁内)



生石神社参集殿「浮石館」

(2) 観光案内ボランティア育成事業

観光ボランティアガイドを活用し楽しく高砂市の魅力を伝えていけるよう進めています。

また、観光ボランティアガイドの新規募集を進め、観光ボランティアガイドの登録者の増加と拡大を図っていきます。

育成については、月1回定期的に研修会・意見交換会等を行い、ボランティアガイドのスキルアップを図っていきけるよう取り組んでいます。また、高校、大学等とも連携を図りボランティアの育成を進めています。

観光ボランティアガイドの活用については DC により構築した事業、各旅行者が実施するツアー企画、各種団体、個人(2名以上)等で活用してもらえるよう、ビューローの HP やマスコミ等を通じ観光ガイドの利用 PR に努めています。



(3) SNS、紙媒体を活用した案内事業

観光 MAP 並びに観光パンフレット、SNS を活用し解りやすく案内が出来るシステムの構築を進めていきます。
観光パンフレット、マップ等のデジタル化を進めることにより、ガイド無しでもスマホを活用して楽しくわかりやすく
まち歩きができるシステムの研究・導入を進めてまいります。

(4) 生石観光案内・ガイダンス施設「浮石資料館」の運用

2020 年 6 月生石神社参集殿を借用し、観光案内ガイダンス施設「浮石資料館」開館いたしました。
今後は石の宝殿はもとより竜山全体、石の文化などをより解りやすく紹介し、来ていただいた方々が楽し
く学べる石のエリアとして運営、活用を進めていきます。(土・日・祝の開館)

また、関西万博の開催に伴い竜山周辺案内のボランティアガイドの育成と準備、ワークショップなどツアー企画の
構築を進めていきます。

(5) 地域観光資源の多言語解説整備支援事業 (0 予算事業)

2025 年に開催する関西万博の FP として「生石神社、石の宝殿、竜山石」「高砂町歴史的景観形成地区」
が認定を受けたことによりインバウンドによる外国人観光客の増加が予想されます。本年度、観光庁の補助事
業である地域観光資源の多言語解説整備支援事業へエントリーした結果、採択を受けております。市内各観
光施設を英語化すべく、今後専門家の派遣などを受け指導にしたがった事業を進め、英語化したものは早急
に HP などに活かしていけるよう進めていきます。

5. 結びのまち推進事業

夫婦和合長寿を唄った謡曲『高砂』発祥の地として、「結びのまち」をキーワードにした誘客事業を進めていく。

(1) 結びのまちとしての PR の促進

新聞やポスター等を活用し広報するとともに、SNS 等を通じて謡曲「高砂」をはじめ、伝えられている市内の
結びに関する伝承を広め、来訪者が結びのまちを体感できる場所やストーリー作りを進めていきます。
PR 事業として高砂市に残る、結びに関する伝承を集めた動画の作成～配信を進めていきます。

(2) 工楽家旧宅で開催予定の「結び」イベントのイベントサポート

2023 年度工楽家旧宅で実施予定の「結び」のイベントの広報活動及び実務において全面的にサポートを行い、
観光交流ビューローが一丸となり取り組みます。

(3) 愛のモニュメント PR 事業

2020 年 12 月に高砂青年会議所より高砂市に寄付され、高砂海浜
公園に設置している「愛のモニュメント」をカップルの結びの聖地として多く
の方々に来てもらえるよう PR やストーリー作りを進めていきます。

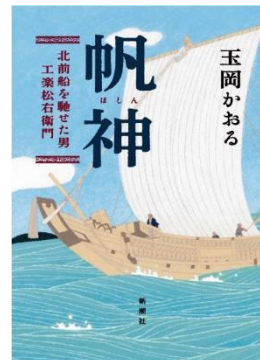




6. ロケ地誘致促進事業

ジャパン・フィルムコミッションに加入し、映画、ドラマ、CM 等のロケを促進すると共に、フィルムコミッションを中心に独自のロケ地誘致事業を進めていきます。また、ロケハンやロケ実施時にスムーズな対応が出来るような組織を確立し実施していきます。

- ◇ JFC への参加費・・・【2017 年 7 月 JFC(ジャパン・フィルムコミッション)へ加入済】
- ◇ 先進地への視察・・・【県内で行われるロケ視察】
- ◇ 工楽松右衛門の生涯を描いた小説『帆神』のドラマ、
映画化に向けての取り組みを進めて行きます。



7. 物産品事業

(1) 市内物産品 PR 事業

商工会議所、ふるさと納税返礼品提供事業者等との連携を図り、市内事業所が製造する商品の PR 並びに結びんでの委託販売に努め、売り上げの拡大、および高砂市ふるさと寄附金の増額のため、PR の強化に努めます。ぼっくりんグッズや高砂染グッズを中心としたオリジナル商品に加えて、観光客が気軽に求めることができるお土産物（食品・菓子等）の企画・製作を行い、販売することにより収益事業につなげていきます。

(2) 市内物産品 PR 事業

市内で製作された物産品を「観光物産推奨品」として PR することにより、高砂市全体を PR すると共に観光魅力のひとつでもあるお土産品の製造販売の推進につなげていきます。

(3) 各種グッズの製作・販売事業 【収益事業による収益による実施事業】

高砂染グッズ、絵葉書、ぼっくりんグッズをはじめ、結びのグッズ、浮石グッズなどの企画、製作販売、また、行政や企業からの依頼により新たなオリジナルグッズを製造することにより収益事業につなげていきます。



8. その他

- (1) ビューローが関わる各種事業に関する損害保険料等
ビューローが関わる事業において必要とする損害保険への加入を行います。

9. 委託事業

(1) 工楽家旧宅管理・運営事業(指定管理業務)

令和 2 年度より指定管理委託を受けている工楽家旧宅の管理・運営を行うと共に、周辺地域(兵庫県の歴史的景観形成地域)への誘客促進・P R 事業の実施、来訪者へ飲食店や物販店を含め高砂市内、高砂町を解りやすく紹介すると共に、歴史・文化を楽しく学んでもらえるよう、様々な趣向で、特別展やイベントを開催し誘客、交流の促進を図っていきます。また、体験観光として松右衛門帆小物作り、常夜灯作り、宝殿焼きびねり陶芸などのワークショップや工楽松右衛門謎解きを積極的に行っていきます。



工楽家門旧宅

(1) 体験型観光の開催

竜山石・松右衛門帆・宝殿焼き等の高砂ならではの商品を使ったワークショップを継続して実施。また、気軽に体験できるワークショップを行い、特別な時間・記憶に残る体験を提供します。

2023 年度予定のワークショップ

ワークショップ名	内 容	開催日
帆布を使った小物づくり 御影屋	工房見学及び小物づくり	要予約 (年末年始・盆休み以外)
常夜灯づくり 工楽松右衛門旧宅	竜山石や松右衛門帆を使い、 オリジナル常夜燈の工作	要予約 (年末年始以外)
手びねり陶芸 宝殿焼き 柿の木窯	手びねり陶芸体験	毎週木曜日
水引体験 工楽松右衛門旧宅	水引を使ったポチ袋づくり	要予約 (年末年始以外)
湊で紡ぐ～帆の歴史～ 工楽松右衛門旧宅	綿花から糸を紡ぎ編む	要予約 (年末年始以外)
結びのかざぐるま 工楽松右衛門旧宅	縁起物のかざぐるま作り	要予約 (年末年始以外)

(2) 地域を巻き込んだ事業の開催

工楽家旧宅を中心とした日本遺産の町並み、歴史・文化を守り伝え、地域と取り組める持続可能な事業を進めるため、公共交通機関や古民家カフェ・商店街、様々な企業を巻き込み、高砂町の魅力向上・イベントの開催・地域連携の仕組み構築を進めます。

2023 年度予定事業

イベント名	内 容
うらか市	市内の作家、飲食店の出店
高砂町写真展	地元の方が撮影した高砂町の写真展示
工楽松右衛門旧宅絵画展	工楽家旧宅を描いた絵の展示
工楽家との思いで	工楽家と親交のある方の講演会
工楽家旧宅謎解き	館内の謎解きゲーム
結びのイベント	結びをテーマにしたイベント
オクトーバーマルシェ	高砂町全体を回ってもらえるマルシェ
帆神を巡る	帆神を巡るツアー
万灯祭	結びの灯りスポット
トリニティー体験学習	環境・歴史・船の原理を学ぶ
マリンイルミネーション in 堀川	海文化 21C と共催で周辺のイルミネーション

(2) ふるさと寄附金記念品発送等事業委託

高砂市ふるさと寄附金の委託事業者として、高砂市へのふるさと寄附金額を増やすため、より見やすい HP やちらし等による PR 活動、新たな魅力ある記念品の掘り起こし、業者との調整、寄附者へ高砂市の観光情報やイベント情報などの提供等を行い、寄附者の方々が高砂市に興味を持っていただき末永く高砂市を応援していただけるような対応を行い、応援いただける寄附者の数と寄付金額のアップにつなげていきます。

2022 年度高砂市ふるさと納税寄附金額	約 304,600,000 円
件数	約 18,200 件

(3) 自転車イベント事業

高砂市が進める地方創生事業「高砂ワクワク自転車プロジェクト」（自転車で巡る謎解きスタンプラリー）の企画、PR、運営委託業務を行い、多くの参加者に楽しんでもらえるイベントに構築に努めます。なお、本年度は加古川市観光協会の協力により加古川市も含め広域での事業展開を実施する予定です。